



# Disclosure 2022

のぞみ信用組合の現状

# のぞみ Disclosure 2022

概要

資料編

## ■ 概要 ■

設立	昭和27年6月24日 (開業:昭和27年7月21日)
出資金	3,453百万円
組合員	53,342人
店舗数	15店舗
役員	219名(うち、常勤役員10名)
営業区域	大阪府全域 (令和4年3月末現在)

## ■ 沿革 ■

昭和27年6月	大阪化繊取引所及び大阪三品取引所の会員による職域信用組合として事業認可
昭和27年7月	大阪商業信用組合として事業開始
昭和28年7月	職域信用組合から地域信用組合へ変更 営業区域を大阪府内一円に拡張
昭和37年9月	本店を大阪市中央区東高麗橋2番35号に移転
平成16年1月	大阪庶民信用組合と合併し、のぞみ信用組合に名称変更
平成16年5月	本店を現所に移転(大阪市中央区内本町2丁目3番5号)



■ 最寄駅 地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町」駅下車  
13番出口を東へ徒歩5分  
地下鉄谷町線・中央線「谷町4丁目」駅下車  
3番出口を西へ徒歩5分

## Contents

概要・沿革	1	マネー・ローンダリング及びテロ資金供与 対策に係る基本方針・取引時確認のお願い・ 振り込み詐欺救済法への対応について	20
ごあいさつ・経営理念・行動指針	2	預金者保護法への対応について	21
令和3年度 事業の概況	3	A T Mオンライン ネットワークサービスについて	21
第70期通常総代会の開催、 総代会制度について、総代選挙について	5	適切な勧誘・募集について	22
お客様アンケート調査について	7	組織図、役員体制、会計監査人の名称	23
地域・社会貢献活動	10	主要な業務のご案内	24
地域密着型金融の取り組み	11	主要な商品のご案内	25
のぞみ信用組合「SDGs宣言」	13	店舗等一覧、営業区域・店舗の状況	27
第6次中期経営計画	15	資料編	28
経営管理について	16	索引	48
顧客受入方針	19		

## ごあいさつ

平素は、のぞみ信用組合に格別のご愛顧、お引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
 本年も、ディスクロージャー誌「のぞみ2022」を作成いたしましたので、ご高覧いただき当組合に対するご理解をより一層深めていただければ幸いです。

令和3年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症拡大が断続的に発生した影響により、依然として厳しい状況でありました。当組合の主要取引先である中小・小規模事業者の事業環境は、今後も変異株を含む感染の動向や急激な円安状況に加え、ウクライナ情勢悪化による資源や食品原材料価格の高騰等のマイナス要因を抱えており、先行きの見通しが不透明な状況下にあります。

このような環境下において、令和3年度は、第6次中期経営計画の初年度として、「お客様目線に立った金融サービスの実践（喜ばれる取引の実践）」を通じてお客様との信頼関係の構築を図り、「地域において真に必要とされる金融機関」を目指してまいりました。

喜ばれる取引の実践については、経営革新等支援機関としてもものづくり補助金、事業再構築補助金、及び持続化補助金の申請支援を積極的に行いました。また、外部機関との連携では、大阪府中小企業活性化協議会及び大阪府事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、経営改善支援や事業承継の支援に努めてまいりました。

当年度も引き続き、相互扶助の理念のもと、地域の皆様の様々な課題を解決するための取り組みを強化し、「地域において真に必要とされる金融機関」を目指し、全力で取り組んでまいります。

役職員一同、鋭意努力を重ねてまいりますので、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年7月

理事長 平野 二三記



## 経営理念

地域と人にやさしいコミュニティバンクとして  
 中小企業・個人事業者と生活者の繁栄を願い、  
 きめ細かな金融サービスを通じて、  
 みなさまの〈のぞみ〉実現のパートナーになります。

## 行動指針

1. 私たちは、お客様の信頼こそが組合存続の礎と考え、法と正しい倫理に基づき、責任をもって行動します。
2. 私たちは、お客様の立場に立って考え、その真のニーズに応えます。
3. 私たちは、厳正なりスク管理の下に、健全経営を行います。
4. 私たちは、お客様と地域とのコミュニケーションを重視し、情報開示を積極的に行います。
5. 私たちは、お客様のお役に立てる金融サービスを提供するため、能力の向上に努めます。
6. 私たちは、相互信頼のもとに活力に溢れた働き甲斐のある企業風土をつくります。